



MDMA及び向精神薬の押収量が大幅に増加 不正薬物の摘発件数は横ばい

— 令和4年上半期沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況 —

沖縄地区税関は、令和4年上半期（令和4年1月から同年6月まで）における管内の不正薬物等の密輸入関税法違反事件に係る取締り実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物事犯

不正薬物全体の摘発件数は15件（前年同期比増減なし）、押収量は約840g（同79%減）・2,766錠（同29.4倍）となり、前年同期と比較すると件数は横ばい、錠剤型薬物の押収量が大幅に増加した。

【覚醒剤】

- ・覚醒剤の摘発・押収なし。

【大麻】

- ・摘発件数6件（同45%減）、押収量約226g（同91%減）
 - 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに減少

【麻薬】

- ・摘発件数3件（同50%増）、押収量約32g（同97%減）2,037錠（同全増）
 - 前年同期と比較すると摘発件数は微増
 - 前年同期と比較するとMDMAの押収量が大幅に増加

【向精神薬】

- ・摘発件数4件（同4倍）、押収量729錠（同約7.7倍）
 - 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

【指定薬物】

- ・摘発件数2件（同2倍）、押収量約582g（同約12.4倍）
 - 前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

2. 銃砲等事犯

摘発件数2件（同全増）、押収量2丁（同全増）となり、前年同期と比較すると摘発件数、押収量ともに増加した。



水際で守る 日本の未来

令和4年11月28日、税関は150周年を迎えます

令和4年5月15日、沖縄地区税関は50周年を迎えました

【問合せ先】 沖縄地区税関総務部広報広聴官 電話 098-996-5530



沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

(資料1)

種 類	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	(1~6月)	令和4年	(1~6月)	前年同期比
覚醒剤	件	7	6	1	-	-	-	-	-
	g	4,873.27	2,797.57	15.94	-	-	-	-	-
	錠	90	9	-	-	-	-	-	-
大 麻	件	13	6	16	20	11	6	55%	
	g	275.04	212.04	1,792.72	3,810.47	2,623.66	226.02	9%	
	大麻草	件	7	2	5	3	1	1	100%
	g	4.34	18.15	25.91	1,076.76	155.92	0	0%	
大麻樹脂等	件	6	4	11	17	10	5	50%	
	g	270.70	193.89	1,766.81	2,733.71	2,467.74	226.02	9%	
麻 薬	件	11	10	4	5	2	3	150%	
	g	8.74	14,757.78	0.40	2,266.95	1,251.92	31.97	3%	
	錠	345	429	28	-	-	2,037	全増	
ヘロイン	件	-	1	-	-	-	-	-	
	g	-	14,750.14	-	-	-	-	-	
コカイン	件	1	1	-	2	1	-	全減	
	g	0.02	0.24	-	2251.50	1251.00	-	全減	
MDMA等	件	2	1	1	1	1	1	100%	
	g	0.62	0	0.34	0.92	0.92	22.62	24.6倍	
	錠	1	-	-	-	-	1,933	全増	
ケタミン	件	3	3	2	-	-	-	-	
	g	7.49	7.35	0.06	-	-	-	-	
	錠	-	400	-	-	-	-	-	
その他麻薬	件	5	4	1	2	-	2	全増	
	g	0.61	0.05	-	14.53	-	9.35	全増	
	錠	344	29	28	-	-	104	全増	
向精神薬	件	4	6	1	3	1	4	400%	
	g	-	-	-	-	-	-	-	
	錠	592	234	20	284	94	729	776%	
指定薬物	件	10	12	9	5	1	2	200%	
	g	241.03	1,935.86	3,795.34	1,976.75	46.90	582.03	12.4倍	
	錠	139	-	-	-	-	-	-	
合 計	件	45	40	31	33	15	15	100%	
	g	5,398.08	19,703.24	5,604.40	8,054.17	3,922.48	840.02	21%	
	錠	1,166	672	48	284	94	2,766	29.4倍	
参考(使用回数)	回	165,751	1,570,483	18,271	104,825	81,103	4,922	6%	
銃砲及び銃砲部品	件	3	-	1	1	-	2	全増	
	丁	4	-	1	1	-	2	全増	
	点	-	-	-	-	-	-	-	
銃砲実包	件	2	-	-	-	-	-	-	
	発	9	-	-	-	-	-	-	

(注)

- 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
- 税関が摘発した密輸入事件のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
- 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計数量を示す。
- 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻キッド・大麻菓子等の大麻製品の合計数量を示す。
- MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計数量を示す。
- (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、あへん:0.3g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
- 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
- 不正薬物の重量(g)については、小数点第3位で四捨五入し計上。

(資料2) 不正薬物の密輸形態別摘発件数 (件)

形態別	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
					(1~6月)	(1~6月)
航空機旅客等による密輸入		21	20	5	-	-
国際郵便物を利用した密輸入		16	19	26	33	14
船員等による密輸入		8	1	-	-	-
クルーズ船		7	-	-	-	-
その他の船舶		1	1	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入		-	-	-	-	1
合計		45	40	31	33	15

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-1) 覚醒剤の密輸形態別摘発実績 (上段:件、中段:g、下段:錠)

形態別	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
					(1~6月)	(1~6月)
航空機旅客等による密輸入		3 4858.41 -	6 2797.57 9	- - -	- - -	- - -
船員等による密輸入		3 14.86 -	- - -	- - -	- - -	- - -
国際郵便物を利用した密輸入		1 - 90	- - -	1 15.94 -	- - -	- - -
合計		7 4,873.27 90	6 2,797.57 9	1 15.94 -	- - -	- - -

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-2) 覚醒剤の仕出地別摘発実績 (件)

仕出地	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
					(1~6月)	(1~6月)
ドイツ		1	-	-	-	-
香港		1	-	-	-	-
イタリア		-	1	-	-	-
マレーシア		-	1	-	-	-
台湾		2	2	1	-	-
韓国		-	1	-	-	-
タイ		-	1	-	-	-
米国		2	-	-	-	-
ベトナム		1	-	-	-	-
合計		7	6	1	-	-

(資料4-1)

大麻の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別	年		令和2年	令和3年	令和4年	
	平成30年	令和元年			(1~6月)	(1~6月)
航空機旅客等による密輸入	10 5.73	2 3.76	2 5.64	-	-	-
国際郵便物を利用した密輸入	3 56.41	4 208.28	14 1,787.08	20 3,810.47	11 2,623.66	5 226.02
船員等による密輸入	-	-	-	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	-	-	1 0.00
合計	13 62.14	6 212.04	16 1,792.72	20 3,810.47	11 2,623.66	6 226.02

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料4-2)

大麻草の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年		令和2年	令和3年	令和4年	
	平成30年	令和元年			(1~6月)	(1~6月)
フランス	-	-	-	-	-	1
香港	1	1	-	-	-	-
オランダ	1	-	-	-	-	-
韓国	1	-	-	-	-	-
米国	4	1	5	3	1	-
合計	7	2	5	3	1	1

(資料4-3)

大麻樹脂の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年		令和2年	令和3年	令和4年	
	平成30年	令和元年			(1~6月)	(1~6月)
香港	1	1	1	-	-	-
オランダ	1	-	-	-	-	-
韓国	1	-	-	-	-	-
米国	3	3	10	17	10	5
合計	6	4	11	17	10	5

大麻樹脂には大麻樹脂、その他の大麻製品を含む。

(資料5-1)

金地金の摘発件数

(上段:件、下段:kg)

年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
				(1~6月)	(1~6月)
摘発件数	7	6	-	-	-
押収量	7.5	36.9	-	-	-

(資料5-2)

金地金の密輸形態別摘発実績

形態別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
				(1~6月)	
航空機旅客等による密輸入	6	6	-	-	-
船員等による密輸入	1	-	-	-	-
航空貨物を利用した密輸入	-	-	-	-	-
合計	7	6	-	-	-

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

金地金の仕出地別摘発実績

仕出地	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
				(1~6月)	
台湾	4	3	-	-	-
香港	-	3	-	-	-
タイ	3	-	-	-	-
合計	7	6	-	-	-

【摘発事例1】

オランダ来郵便物から

MDMA含有錠剤1,933錠、MDMA含有白色結晶16.09g

MDMA含有青色粉末6.53gを摘発（令和4年1月・那覇外郵出張所）



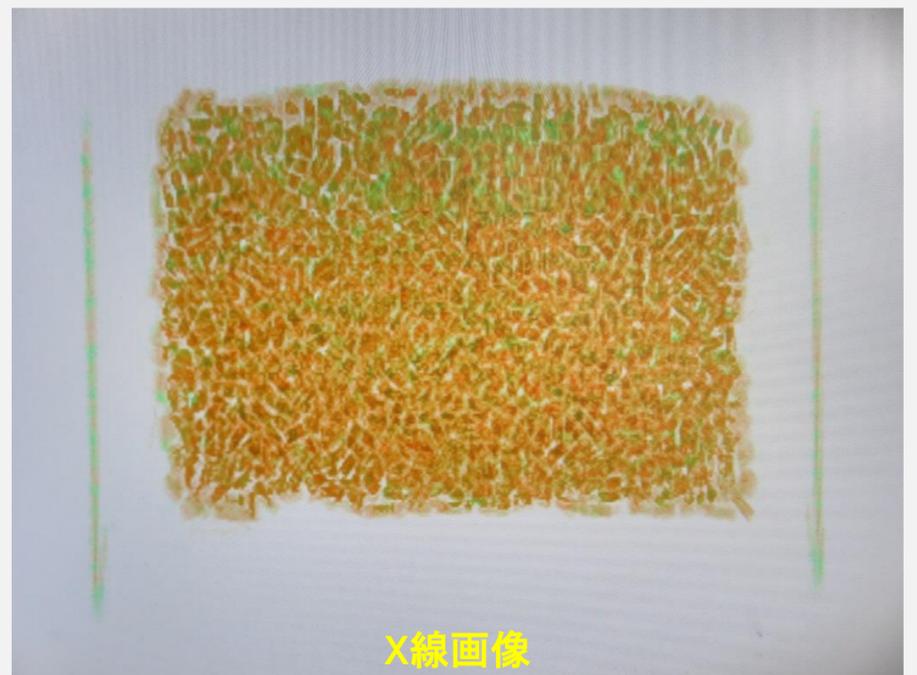
犯則物件全量



MDMA含有錠剤



MDMA含有白色結晶、MDMA含有青色粉末



X線画像

【摘発事例2】

アメリカ来郵便物から

液状大麻3.36gを摘発

（令和4年1月・沖縄税関支署）



【摘発事例3】

アメリカ来郵便物から

指定薬物66.59gを摘発

（令和4年4月・沖縄税関支署）

